

しぶやの教育

<https://www.city.shibuya.tokyo.jp>

No.139

臨川幼稚園



常磐松小学校



原宿外苑中学校



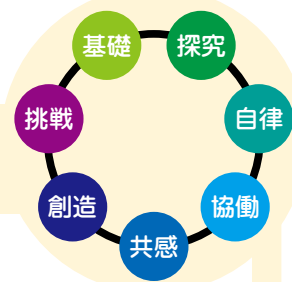
も	渋谷区の教育目標	2
	令和8年度 教育委員会の予算	3
	シブヤ幼保小架け橋プログラム、探究ポータルサイト・My探究ページ	4
<	未来の学びを支える 教員の働き方改革、朝キッズ（朝の見守り事業）	5
	児童・生徒等表彰	6
じ	児童・生徒等表彰、人権作文・人権メッセージ 区長奨励賞、教員表彰	7
	お知らせ	8

渋谷区の教育目標

(令和8年2月5日 教育委員会決定 一部抜粋)

つくろう。ちがいを活かし合える、未来の学校。

未来の学校では、子どもたちの「好き」とことん追究し、先生や友達、地域、社会とともに、「本気でやりたいこと」に挑戦していきます。



令和8年度 7つの力を育むための重点的な取組

重点取組01 子ども主体の「未来の学校」づくりの推進

全ての学校で、教育大綱に掲げる、「つくろう。ちがいを活かし合える、未来の学校。」を実現するため、子どもたちが主体的に自校の運営に携わったり、学びを自らつくり出したりする力の育成を目指します。具体的なアクションのため、子どもたちが本音を自分の言葉で語り合う対話の場を設けます。そして、子どもたち、先生たち、地域が、一緒になって未来の学校をつくりあげます。これにより、子どもたちが将来、社会参画し、自らの手で未来を切り拓く力を養います。

重点取組02 一人ひとりの“ちがい”が生きる新たな学び・探究の推進

個別最適な学び、協働的な学び、探究的な学びの視点から、客観的な根拠を踏まえた学びの変革を進め、自律した学習者として自ら考え判断して学び続ける力、多様な仲間と協働して新たな価値を創造する力、自分が思い描く未来の実現のために挑戦する力を養います。また、架け橋期の連続性を確保し、幼児期からこれらの力の基礎を培います。その実現にむけて、子どもたちが、自ら問いを立てて楽しく学べる支援者としての教員を育成します。

重点取組03 誰でも安心・安全に挑戦できる教育環境の整備

人はみんな違うという多様性を理解し、互いを大切にして互いのがんばりを応援し合える教育を目指します。教育活動全体を通して、子どもたちが自分の行動に責任をもち、共感、思いやりの心を大切にしながら他者と十分に関わられるような機会を重視します。また、どの子も安心して学んだり、自分の力を出したりできるように、安心・安全な教育環境を子どもたちと一緒に作り出します。

重点取組04 テクノロジー活用によるDXの加速化と教員の働き方改革の推進

テクノロジーを活用したDXの推進により、教職員の業務負担を軽減し、教育の質の向上につなげます。また、教職員がチームとして組織的に、新しい取組に挑戦したり、学校で生じる様々な課題に対応したりすることを通して、教員としてのやりがい、達成感、成長を感じられる環境や制度を整えます。

重点取組04 地域と子どもの未来を共創する学校づくりの推進

コミュニティ・スクールとしてまちぐるみの協力を得ながら、子どもの育ちを支え、地域と共創し、探究する学校づくりを目指します。また、教育課程外でも子どもたちが健やかに成長できるよう、小学校で朝に安心して楽しく過ごせる見守り体制の整備や放課後の豊かな体験機会を創出するとともに、地域が支える部活動改革に取り組み、子どもたちが大人と一緒にスポーツや文化活動に楽しく挑戦できる環境の充実を図っていきます。



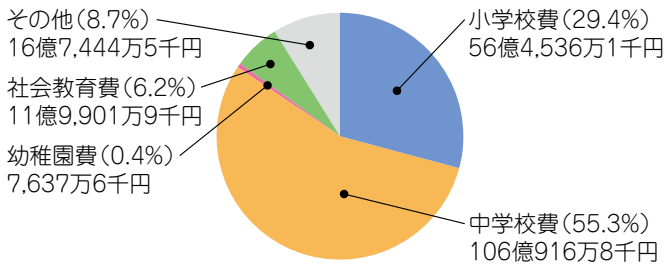
◀ 詳細はこちら

問 教育指導課 指導主事 ☎ 3463-3024

令和8年度 教育委員会の予算

予算内訳

渋谷区教育委員会当初予算額：192億436万9千円



幼稚園園児1人当たり*1 約68万2千円

小学校児童1人当たり*2 約72万6千円

中学校生徒1人当たり*2 約75万6千円

※1 幼保一元化施設を含めた4園の園児合計人数から算出
※2 学校建て替えに係る経費は除く

教育委員会の主な取組

探究的な学び支援事業

子供たちの探究「シブヤ未来科」の取組の更なる充実を図ります。

- ・大学院生・大学生等によるMy探究伴走支援
- ・事例共有や情報発信のための探究ポータルサイト・My探究ページ運営
- ・「シブヤ未来科」探究フェスの開催（令和9年3月10日（水）を予定）
- ・探究AIの導入・展開（生徒による活用も今後検討）
- ・探究専門教員の配置（中学校4校）
- ・有識者を講師とした「シブヤ未来科ゼミ」（有志教員による勉強）の実施

問 教育指導課 指導主事 ☎ 3463-3024

中学校の特色見直し事業

区立中学校では、「主体的に未来をつくる力を育む」ことを重視し、教育の特色として、①アントレプレナーシップ、②サイエンス・テクノロジー、③グローバルコミュニケーション、④アート・デザインの4つについて、各校のこれまでの取組や地域の特性を生かし、子供たちや地域の皆さんと対話をしながら、各校ごとに設定しました。

教育委員会では、今後も学校や地域と連携しながら、区立中学校全体の魅力向上を図り、子供たちにとってより良い学びの場となる学校づくりを進めていきます。

問 教育指導課 指導主事 ☎ 3463-3024

修学旅行 学びと体験充実事業

区立中学校の修学旅行の行先や学習内容の選択肢を広げ、生徒の主体的な学びと体験活動を一層充実させるため、高騰する修学旅行費用の一部（修学旅行に参加した生徒一人当たり20,000円）を負担します。

問 学務課 学校事業係 ☎ 3463-2989

朝キッズ（朝の見守り事業）

令和8年4月1日から、区内全ての区立小学校で朝キッズ（朝の見守り事業）を開始しました。保護者の就労と子育ての両立を支援するとともに、児童が朝から主体的に活動し、充実した時間を過ごせる場を提供します。

問 地域学校支援課 放課後クラブ推進係 ☎ 3463-3068

学校施設の維持管理

学校施設の維持管理を通して安心・安全な学校運営の確保を図ります。

- ・小学校5校の給食室空調設備設置
- ・小学校4校の外壁及び防水改修
- ・小学校9校及び中学校1校の電気錠設置
- ・中学校2校の普通教室化改修 など

また、上原中学校は築20年を迎えるため、学校施設長寿命化計画に基づく中規模改修と併せ、「未来の学校」の要素を取り入れた改修に向け、基本設計業務を実施します。

問 学務課 学校施設係 ☎ 3463-1552

『未来の学校』の整備

令和8年夏から、神南小学校及び代々木中学校の建て替え工事を開始します。工事期間中は、「青山キャンパス」や「西原キャンパス」を利用した未来の学びを展開します。

また、小中一貫教育校（猿楽小学校・鉢山中学校、千駄谷小学校・原宿外苑中学校）、「代々木大山公園敷地仮設校舎（仮称）」及び「広尾小学校敷地仮設校舎（仮称）」の計画・設計について、事業を進めていきます。

問 教育政策課 学校施設整備第一係・第二係・第三係 ☎ 3463-2795

シブヤ幼保小架け橋プログラム

シブヤ幼保小架け橋プログラムは、幼児期の遊びから小学校の学びを切れ目なくつなぐ取組です。目指す子供像は「思いっきり遊ぶシブヤの子」です。遊びを通して興味や問いを育み、挑戦・協働・探究する力を伸ばします。令和7年度は検討会議や研修、交流を通じて共通カリキュラムの土台づくりを進め、令和8年度は全18小学校区で架け橋プログラムを本格実施し、連携を深めていきます。



▲区・私立就学前施設と区立小学校の教職員同士の交流



▲保育園、幼稚園、小学校の子供たちの交流会

問 教育指導課 指導主事 ☎ 3463-3024

探究ポータルサイト・My探究ページ

探究ポータルサイトは、授業づくりに取り組む教員や、子供たちの学びを支える企業・大学などの「シブヤ未来科パートナー」に向けた情報サイトです。探究「シブヤ未来科」のねらいや取組の紹介をはじめ、学校と企業のマッチング、教員や子供たちが活用できる教材の共有等を目的としています。

一方、My探究ページは、子供たちのMy探究の事例や、教員・企業の方へのインタビューを、学校や学年を超えて紹介するサイトです。問いの立て方や調べ方、まとめ方など、探究の進め方を具体的に知ることができます。是非ご覧ください。



◀ 探究ポータルサイトはこちら



◀ My 探究ページはこちら

問 教育指導課 指導主事 ☎ 3463-3024

未来の学びを支える 教員の働き方改革

子供たちが、学ぶことの楽しさを知り、自分が思い描く未来の実現のために挑戦していくには、学校における質の高い学びが必要です。

質の高い教育活動を行うためには、**教員が子供たちと向き合うための時間**や、**授業準備の時間を十分に確保**できるよう、学校・教員の役割や働き方を見直し、教員の長時間勤務を改善することが必要です。

渋谷区教育委員会・学校では、外部人材の活用やDX化による働き方改革を進めてきましたが、**依然として長時間勤務の教員が多い状況**です。

渋谷区教育委員会は、学校の働き方改革に向けて、一層の取組を進めてまいります。

保護者・地域の皆様におかれましても、子供たちの未来のために、働き方改革に対するご理解とご協力をお願いいたします。

教員の勤務の現状

- ▶ 小・中学校では4人に1人が国の基準^(※)を超えて、時間外勤務をしています。
- ▶ 副校長に限ると、校種を問わず全体の7割が国の基準^(※)を超えています。

※国の基準：1か月当たり45時間

学校の働き方改革取組例

外部人材の活用

- 副校長の業務をサポートするスタッフの配置
- 印刷や授業準備など、教員の事務的サポートを行うスタッフの配置
- 小学校の学級担任の補佐するスタッフの配置
- タブレット等のICT機器トラブルに対応するスタッフの配置
- ALT（外国語指導助手）の配置
- 学校と地域をつなぐ地域学校協働活動推進委員
- スクールカウンセラーの配置

業務の見直し

- 登下校の見守り業務の外部委託
- 校舎に電子錠の設置
- 体育館等の学校施設利用手続の電子化
- 行事の見直し
- 学校閉庁日の設定
- 在宅勤務や時差通勤の実施

ICTの活用

- 教員の出退勤管理
- 校務や授業準備でのAI活用
- クラウド環境を活用した教材等の共有
- 児童・生徒の成績や出欠、学習記録を一元化・可視化した教育ダッシュボードの活用
- 決裁の電子化等による効率化・ペーパーレス化

問 教育指導課 教育人事係 ☎ 3463-2997

朝キッズ(朝の見守り事業)

令和8年4月1日より、渋谷区内の全ての区立小学校（全18校）で、保育園の預かり開始時間と学校の開門時間との時間差で生じる「小1の壁」の負担を和らげ、保護者の就労と子育ての両立を支えるため、朝の見守り事業「朝キッズ」を実施しています。

この事業は、読書や自習、児童同士の交流などができる場の提供と、プログラム提供事業者による、運動系・文化系の多様なプログラムの提供をすることで、児童が安心して、かつ、充実した朝の時間を過ごせる環境づくりを図ります。



問 地域学校支援課 放課後クラブ推進係 ☎ 3463-3068

児童・生徒等表彰

渋谷区教育委員会では、子供たちの優れた能力やたゆまざる努力を称え、評価することにより、子供たちに自信と誇りを持ってもらい、学校生活への活力と未来に対する希望を育むため、毎年、表彰を実施しています。

令和7年度は、全国大会規模の大会やコンクール等において優秀な成績を収めた57名が大会部門の表彰受賞者となりました。

また、今年度より、区立小・中学校に在籍する児童・生徒のうち、学校生活の中で、教育大綱7つの力のうち、共感、協働、探究、自律、挑戦、創造に関して、結果だけではなく、プロセスにおいて特に頑張る姿勢が見られた児童・生徒を表彰する「未来の力部門」を新たに新設しました。

初年度に当たる令和7年度は、21名・5団体が表彰受賞者となりました。

なお、今年度から、区立学校・園に通う児童・生徒等の表彰は、各学校・園で実施されることとなり、私立学校に通う受賞者については、3月5日（木）に区役所で表彰式が行われました。

大会部門受賞者 57名

※敬称略（学年は令和8年3月現在）

伊原 蓮（神南小学校5年）	チアダンス	林 乃々葉（渋谷本町学園3年）	バレエ
時田 巳裕（神南小学校6年）	レスリング	三浦 陽煌（渋谷本町学園3年）	算数
三橋 花奏（臨川小学校4年）	ピアノ	佐々木 善寛（渋谷本町学園4年）	書道
福田 穂乃波（臨川小学校5年）	美術	永沼 文太（渋谷本町学園6年）	水泳
瀧澤 晴（長谷戸小学校5年）	ヴァイオリン	矢倉 謙介（広尾中学校1年）	そろばん
栗野 真央（広尾小学校2年）	空手	渡邊 以門（鉢山中学校3年）	そろばん
家入 彩寧（広尾小学校2年）	ヴァイオリン	古賀 華於莉（上原中学校3年）	フェンシング
中村 愛釈（広尾小学校2年）	空手	佐藤 大雅（上原中学校3年）	ラグビー
近藤 真綾（広尾小学校4年）	チアダンス	森 智輝（代々木中学校2年）	レスリング
堀越 健心（広尾小学校5年）	美術	角野 芽生（原宿外苑中学校1年）	歌
後藤 優那（加計塚小学校5年）	チアダンス	矢部 煌（原宿外苑中学校1年）	サッカー
山崎 怜美（常磐松小学校6年）	川柳	山口 寛守慧（原宿外苑中学校1年）	ボクシング
上田 結糸（上原小学校1年）	柔術	守屋 由慧（原宿外苑中学校1年）	セーリング
大橋 藍理（上原小学校4年）	ギター	島崎 理乃（原宿外苑中学校3年）	ラグビー
清水 玲央（上原小学校4年）	ピアノ	矢島 翠心（笹塚中学校1年）	ボウリング
宮澤 昇大朗（笹塚小学校3年）	空手	高橋 理歩（渋谷本町学園7年）	美術
村田 悠一朗（笹塚小学校4年）	けん玉	栗田 一輝（渋谷本町学園8年）	美術
崎村 栞乃（笹塚小学校6年）	陸上	山崎 晶心（渋谷本町学園8年）	美術
植原 涉（西原小学校2年）	卓球	米村 岳琉（渋谷本町学園8年）	美術
千葉 駿輔（西原小学校3年）	ヴァイオリン	佐藤 侑哉（渋谷本町学園8年）	美術
服部 はる（富谷小学校2年）	マイクラフト	嶋澤 心優（渋谷本町学園8年）	美術
印南 友朗（富谷小学校4年）	写真	平林 樹（青山学院初等部3年）	算数
野坂 素生（富谷小学校4年）	野球	黒柳 美玲（慶應義塾幼稚舎4年）	ピアノ
飯田 辰之介（富谷小学校6年）	フラグフットボール	宿谷 彩禾（早稲田実業学校初等部4年）	歌
赤坂 杏夏（鳩森小学校4年）	書道	栗水流 光織（東京都市大学付属小学校4年）	読書感想文
山中 陽（神宮前小学校3年）	縄跳び	星野 芽生（成城学園初等学校6年）	柔道
高橋 実央（神宮前小学校4年）	ディベート	曾田 菜々子（富士見丘中学校1年）	パラバドミントン
高橋 奈央（神宮前小学校6年）	ディベート	小田島 寛奈（青山学院中等部3年）	自転車競技・トライアスロン
天野 薫（神宮前小学校6年）	ピアノ		



未来の力部門受賞者 21名

※敬称略（学年は令和8年3月現在）

林 丈太郎（神南小学校6年）	秋山 ゆりか（幡代小学校6年）	勝 瑚春（代々木山谷小学校6年）
岩井 晴司郎（臨川小学校6年）	田辺 晶（上原小学校6年）	木俣 友吾（広尾中学校3年）
徳田 衣央里（長谷戸小学校6年）	亀井 亮（西原小学校6年）	川崎 響生（鉢山中学校2年）
佐々木 隆仁（広尾小学校6年）	永井 遥佳（富谷小学校6年）	福岡 ゆり（上原中学校2年）
河地 一徳（猿楽小学校6年）	高橋 弦（千駄谷小学校6年）	埼玉 崇仁（笹塚中学校3年）
寺川 はるか（加計塚小学校6年）	土屋 陽仁（鳩森小学校6年）	大石 優人ジュリアン（松濤中学校3年）
川本 陽向子（常磐松小学校6年）	山崎 晴仁（渋谷本町学園6年）	若林 小華（渋谷本町学園9年）

ちから
未来の力部門受賞者（団体） 5 団体

※敬称略（学年は令和8年3月現在）

探究グループ（笹塚小学校）

大久保 姫那 (6年)
那須 祐斗 (6年)
相原 史和 (6年)
中村 大地 (6年)

代表委員グループ（神宮前小学校）

藤澤 心陽 (6年)
安部 紗咲 (6年)

生徒会本部（原宿外苑中学校）

山崎 悠理 (3年)
高木 里菜 (3年)
加藤 明希 (3年)
佐田 光 (3年)
鈴木 瞬 (2年)
岡 正史朗 (2年)
金子 悠美 (2年)
池田 セレスティーヌ (2年)
犬塚 琉生 (2年)
西澤 伶衣 (1年)
青木 彩友 (1年)
奥原 夏 (1年)

6年代表委員（中幡小学校）

萩原 花 (6年)
三尾 茉里奈 (6年)
岡村 明典 (6年)
鶴岡 将大 (6年)
山口 凜 (6年)
中村 柚葵 (6年)
光安 律 (6年)
齋藤 傑公 (6年)

北沢オリジナルドーナツプロジェクト（代々木中学校）

鈴木 いぶき (3年)
伊藤 翠柑 (3年)
村中 結 (2年)
菅 美夏 (2年)
市川 裕捺 (2年)
齊藤 えれな (2年)
谷口 こはく (2年)
岸本 恵凜ダニエル (2年)
新村 康子 (2年)
水口 悠純 (2年)

問 教育政策課 教育庶務係 ☎ 3463-2969

人権作文・人権メッセージ 区長奨励賞

東京法務局・東京都人権擁護委員連合会主催「全国中学生人権作文コンテスト東京都大会」及び特別区島しょ人権啓発活動ネットワーク協議会主催「子どもたちの人権メッセージ」に参加し、優秀な成績を収めた作品に対して、渋谷区人権擁護委員から区長奨励賞を授与しました。

●全国中学生人権作文コンテスト東京都大会

田中 翠（広尾中学校） 森 智輝（代々木中学校）
福元 和花（原宿外苑中学校） 氏名非公開（原宿外苑中学校）

●子どもたちの人権メッセージ発表会

佐藤 彩 ※敬称略



問 インクルーシブシティ推進課 インクルーシブシティ推進係 ☎ 3464-3395

教員表彰

区立学校・園の教員の意欲及び資質能力の向上と渋谷区教育委員会が目指す教育の実現を図ることを目的として、教育活動で顕著な成果を上げた教員の功績を表彰しています。令和7年度は、17名の教員が表彰されました。

●幼児期の特性を踏まえた実践

戸田 真砂子（臨川幼稚園）
大森 めぐみ（臨川幼稚園）
高橋 洋子（山谷幼稚園）

●ICTを活用した実践

葛城 貴代（西原小学校）
指宿 裕己（神宮前小学校）
伊藤 郷（上原中学校）
長澤 理世（笹塚中学校）
常泉 憲正（松濤中学校）

●探究「シブヤ未来科」における実践

廣實 真由（猿楽小学校）
水野 佑美（上原小学校）
水野 香織（中幡小学校）
坂本 裕介（千駄谷小学校）

●一人一人の教育的ニーズに応える実践

武村 恵美（広尾中学校）

●教育データを活用した実践

加藤 葉月（中幡小学校）

●子供に主体性を持たせる実践

俣野 美絵（笹塚小学校）
駒井 祐紀子（富谷小学校）
原 薫美子（鳩森小学校）

※敬称略

問 教育指導課 指導主事 ☎ 3463-3024



お知らせ



不登校支援について

けやき教室

様々な理由により、学校に登校することが難しい子供たちの居場所として設置している教室です。多様な過ごし方ができるように、「自主学習スペース」、「リラックススペース」、「多目的スペース」を設けており、基礎学力の補充やスポーツや料理等による体験活動や交流活動を行い、社会的自立の支援を行っています。

保護者の集い

不登校について心配や不安を感じている保護者等を対象に、講演会や保護者同士の情報交換会を行っています。

日時：毎月第3日曜日^{*1} 14時～16時（全6回）

会場：渋谷区子育てネウボラ6階（宇田川町5-6）^{*2}

※1 7・8・9・12・1・3月を除く。

※2 4月は文化総合センター大和田けやき教室で行います。

東京大学先端科学技術研究センターとの連携

東京大学先端科学技術研究センターが運営している「LEARN」との連携により、教科書や時間制限等をなくした柔軟な枠組みで、子供たちが自分自身のペースで活動から学び、自らの関心を起点とし探究を進められる環境づくりを行っています。ホームセンターでのアルバイト体験や、アルバイトで得た報酬を使い、時間内に買い物をするミッションの挑戦、徹夜での昆虫観察等、新しい多様な学びの場を提供しています。

不登校相談ダイヤル

「子供が不登校になっている」、「なかなか学校に行きたがらない」などのお悩みに、スクールソーシャルワーカーと心理の専門家が解決に向けて一緒に考えていきます。

☎ 3463-3518

※月曜日～金曜日及び第3日曜日（休日・祝日、年末年始を除く。）の9時～17時まで

上記の取組について、詳細は教育センターまでお問い合わせください。☎ 教育センター 教育相談係 ☎ 3463-3491

こども科学センター ハチラボ

特別展 「ハチラボスライム展2」

開催期間：4月21日(火)～6月28日(日)

大好評だったスライム展がパワーアップして帰ってきます。スライムとはどんなものなのか？スライムが生活に利用できるのか？などを紹介するほか、スライムプールなどスライムに触れ合える展示が盛りだくさん。今年の目玉は「スライムビュッフェ」です！

今年もスライム
すくいが体験で
きます！▶



☎ こども科学センター・ハチラボ ☎ 3464-3485

「渋谷区立小学校・中学校建て替えロードマップ」の改定



渋谷区では、昨今の建設市況の変化に対応するとともに、学校施設の整備事業を着実に進めるため、「渋谷区立小学校・中学校建て替えロードマップ」（令和5年3月改定）を見直し、改定版を策定しました。詳細は区ウェブサイトをご確認ください。

☎ 教育政策課 学校施設整備第一係・第二係・第三係 ☎ 3463-2795

シブヤ部活動改革プロジェクト～地域クラブ化推進に関する基本方針の策定～



本方針では、令和10年度以降に全ての運動部活動を地域クラブへ移行することを目指し、運営団体の体制整備やプレーヤーズ・センタードを支える体制づくりなど6つの基本方針を定めました。全ての子供たちが安心して多様なスポーツ・文化活動に参加できる仕組みを地域全体で支えていきます。詳細は区ウェブサイトをご確認ください。

☎ 学びとスポーツ課 スポーツコーディネート主査 ☎ 3463-3296